

令和3年度 事業評価書

事業概要

生涯学習を始め各社会教育施策実施に向けた体制づくり、文化団体育成を推進します

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 1 目 1 事業 社会教育一般管理費

予算額	7,268千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	7,268千円
決算額	6,550千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	6,550千円

計画（PLAN）

主な事業	社会教育一般管理事業			文化団体育成事業		
事業内容	社会教育行政事務及び女性教育関係事務を行います。 主な事業 社会教育審議会 2回、研修会等 4回 女性団体連絡協議会 4回 「女性のつどい」の開催 など			南知多町文化協会、南知多郷土研究会への補助金・助成金の交付します。 文化協会補助金 1,200千円 郷土研究会補助金 370千円		
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ		1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ		3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
基本施策③ ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり		1-3	生涯通じて取り組む健康づくり	
重点政策 ※②	①	2	③	①	2	③

評価（CHECK）

事業指標	女性団体連絡協議会の開催	助成金・補助金の支出
目標値	4回/年	2団体/年
実績値	4回/年	2団体/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	女性団体連絡協議会参加団体が減少し、その存在意義を再度見直す必要が生じてきました。	文化協会主催事業を始め協会の活動全般について役員と協議を行い、運営方法等の見直しをすることができました。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

実施（DO）

主な事業	社会教育一般管理事業	文化団体育成事業
予算額	5,647,000円	1,570,000円
決算額	5,573,000円	977,000円
財源（一般財源）	5,573,000円	977,000円
（その他）	0円	0円
執行率	98.7%	62.2%
事業実績	社会教育審議会 2回 女性団体連絡協議会 4回 「女性のつどい」の開催	文化協会補助金 607千円 郷土研究会補助金 370千円

改善（ACTION）

課題	女性教育を始め、本町における社会教育を再検討する必要があります。	補助団体の高齢化による会員減少に伴い、会費収入の減少や役員の負担増の問題は残るため、効果的な運営を図る必要があります。
改善・対応策	社会教育委員の研修会や協議会をとおして、本町における社会教育について、今後の在り方を探っていきます。	現在の運営状況を把握し、必要に応じて助言・支援を行いながら存続を図ります。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

新成人を祝い、記念行事として成人式を行います

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 1 目 2 事業 成人式式典費

予算額	344千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	344千円
決算額	286千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	286千円

計画（PLAN）

主な事業	成人式運営事業		
事業内容	成人式実行委員会 意識の高揚を図るため、新成人から実行委員を選。成人式の式典及びアトラクションについての協議、立案を行います。 成人式 新成人を祝う記念行事として、成人式を開催。運営は実行委員主導で円滑に行います。		
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
基本施策③ ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境	
重点政策 ※②	①	2	③

評価（CHECK）

事業指標	成人式の開催		
目標値	1回/年		
実績値	1回/年		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	感染症対策を講じ、円滑に開催すること、ホームページで実行委員の紹介や小学校の恩師のメッセージを掲載し成人者へ届けることができました。		
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い	1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い	1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	成人式運営事業		
予算額	344,000円		
決算額	286,000円		
財源（一般財源）	286,000円		
（その他）	0円		
執行率	83.1%		
事業実績	成人式参加者 144名 実行委員会4回（実行委員10名）		

改善（ACTION）

課題	成人年齢の引き下げに伴い、新たに成人となる18・19歳の人達に効果的に祝いメッセージや啓発内容を伝える必要があります。		
改善・対応策	効率的かつ有効にお祝いや啓発のメッセージが新成人に届けられるよう、様々な方法を町広報やホームページなどを活用し伝えていきます。また、二十歳のつどいの参加者の記念品を検討していきます。		
推進方針 ※⑤	B		

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

子どもの健全育成を進めるため、家庭教育推進事業、家庭の日・町民あいさつ運動の啓発を実施します

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 1 目 3 事業 家庭教育推進事業費

予算額	1,297千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,297千円
決算額	1,119千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,119千円

計画（PLAN）

主な事業	家庭教育推進事業	青少年健全育成事業
事業内容	安心して子育てや家庭教育ができるよう、保護者をサポートする体制の整備を行います。あわせて、円満な家庭を築くための啓発活動を実施します。 主な事業 乳幼児期家庭教育ふれあい推進事業（親子ふれあいひろばの開催等） 家庭教育推進事業 ブックスタート事業 「家庭の日」県民運動の実施	町広報を活用した「町民あいさつ運動」・「家庭の日」の啓発実施を実施します。あわせて、青少年の健全育成を推進するため、各地区の青少年育成団体への助成と啓発活動を実施します。 主な事業 町民あいさつ運動、家庭の日県民運動、青少年健全育成PR事業、青少年教育事業、青少年健全育成助成金の交付
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にしている子育て環境	1-1 地域で大切にしている子育て環境
基本施策② ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策③ ※①	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

評価（CHECK）

事業指標	いきいき子育てグループづくり連携事業 ネット会議の開催	啓発記事を広報みなみちたへ掲載
目標値	2回/年	3回/年
実績値	2回/年	3回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	町ホームページやメールサービスを使ってPRを行い、また、対象も町外在住者へ拡大し、円滑に事業を推進することができました。	町広報で啓発記事を掲載したり広報車で巡回による啓発活動を行いました。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

実施（DO）

主な事業	家庭教育推進事業	青少年健全育成事業
予算額	395,000円	902,000円
決算額	223,217円	895,710円
財源（一般財源）	223,217円	895,710円
（その他）	0円	0円
執行率	56.5%	99.3%
事業実績	「いきいき子育てグループづくり連携事業」ネット会議 年2回 親子ふれあいひろば 通常開催 年10回 篠島開催 年2回 日間賀島開催 年1回 延べ460人参加 ブックスタート 46人に図書を配布	町民あいさつ運動 年2回 家庭の日県民運動 年1回 小中学校の作品募集（330点応募）、特選、入選作品の選定（計20点）及び町広報紙での発表

改善（ACTION）

課題	新たに対象となる子供を持つ母親の意識が変わってきている等の意見も出されたため、この意見に対する解決策などが必要で	現在、町広報と街頭啓発のみのPRとなっており、事業の効果的・効率的な啓発につなげるため、啓発方法の見直しが必要です。
改善・対応策	アンケート調査や聞き取り調査なども使って、小さいお子さんを持つお母さんが参加しやすい状況や、参加したくなるイベントについて検討します。	町広報や広報車でPRの他に、町ホームページやメールサービスを使ったPRを検討していきます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

生涯学習推進計画に基づき生涯学習社会の実現及び地域づくりを推進します

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 1 目 4 事業 生涯学習推進事業費

予算額	624千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	624千円
決算額	384千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	384千円

計画（PLAN）

主な事業	生涯学習推進事業			講座・教室・視聴覚教育の開催		
事業内容	現行の南知多町生涯学習推進計画の改訂版（2022～2032）を作成し、生涯学習の推進を図ります。			生涯学習を進めるにあたり、町民の様々な学習要求に応えるため各種教室を開催し、g宅習機会の提供に努めます。また、親子の絆を深める機会の提供に努めます。 主な事業 公民館教室・講座の開催		
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ		1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ		3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
基本施策③ ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境		1-2	次代の担い手を育む教育環境	
重点政策 ※②	①	2	③	①	2	3

評価（CHECK）

事業指標	住民アンケート等、意見聴取の実施	公民館教室・講座の実参加者数
目標値	1 回	300人/年
実績値	1 回	159人/年
達成度	達成	未達成
担当課評価 ※③	住民アンケート調査を行い、現在の生涯学習に関するニーズを把握することができました。	新型コロナウイルスの影響により、住民の参加が伸びませんでした。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

実施（DO）

主な事業	生涯学習推進事業	講座・教室・視聴覚教育の開催
予算額	384,600円	239,400円
決算額	263,564円	120,120円
財源（一般財源）	263,564円	120,120円
（そ の 他）	0円	0円
執行率	68.5%	50.2%
事業実績	住民アンケート調査 1回 家庭教育教室出前講座 4回	公民館講座 11教室開催（延べ243人参加） 読書活動啓発イベント 8回（59人参加）

改善（ACTION）

課題	現行の生涯学習推進計画については策定後10年が経過し、生涯学習のあり方について、住民ニーズを明確に反映していく必要があります。	住民ニーズを反映した教室・講座を実施していく必要があります。
改善・対応策	町民アンケートや関係団体への意向調査結果を踏まえ、新たな推進計画を改訂し、その計画に沿った事業を進めていきます。	新しい生涯学習推進計画と整合性を図りながら事業を計画するとともにPR方法についても新しい形に変えていく必要があります。（R4から生涯学習推進事業へ組み込み）
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

地域の団体活動や生涯学習の場として、各地区の公民館等社会教育施設の適切な維持管理、整備に努めます

担当課 社会教育課

社会教育係 電話65-2880

予算科目

10 款 4 項 2 目 1 事業 公民館維持管理費

予算額	39,166千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	723千円	一般財源	38,443千円
-----	----------	------	-------	-----	------	-----	----	-----	-----	-------	------	----------

決算額	37,115千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	37,115千円
-----	----------	------	-------	-----	------	-----	----	-----	-----	-----	------	----------

計画 (PLAN)

实施 (DO)

主な事業	公民館維持管理事業	
事業内容	地域の団体活動や生涯学習の場所として、各地区の公民館等社会教育施設の適切な維持管理、整備に努めます。 主な事業 ▪ 建物維持管理及び修繕 ▪ 公民館図書購入 ▪ 師崎公民館屋上防水改修工事(新規)	
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	

評価 (CHECK)

事業指標	公民館等社会教育施設の利用状況把握	
目標値	11施設	
実績値	11施設	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	新型コロナウイルスの影響により利用者はあまり伸びませんでした。また、建物の老朽化による破損が目立ち、緊急度に応じて予算の範囲の中で修繕を実施しました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

主な事業	公民館維持管理事業	
予算額	39,217,000円	
決算額	37,115,000円	
財源（一般財源）	36,756,495円	
（そ の 他）	358,505円	
執行率	94.6%	
事業実績	施設利用者数 27,837人 師崎公民館屋上防水事業 1,838千円 大井公民館トイレ排水修繕 242千円 日間賀島公民館トイレ洋式化 239千円 公民館図書購入 370冊 公民館図書貸出冊数 9,951冊	

改善 (ACTION)

課題	経年劣化により施設の躯体に破損個所が目立つようになり、修繕が必要です。また、利用状況の低下が目立つ施設もあり効率的な施設運営を図る必要もあります。公民館図書の利用についても促進する必要があります。	
改善・対応策	今後策定予定の公共施設再配置計画の資料となる個別施設計画のデータを最新に更新し、必要に応じて優先順位をつけ施設整備を実施します。公民館図書はデータベース化し身近な公民館で貸出・返却できるシステムの構築を検討します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照

※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援

※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価

※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低

※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

文化財保護に係る事業の立案・文化財調査を行い、町民の文化財に対する保護意識の高揚に努めます

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 3 目 1 事業 文化財保護費

予算額	3,071千円	財源内訳	国庫支出金	2,282千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	46千円	一般財源	743千円
決算額	2,372千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	2,372千円

計画（PLAN）

主な事業	文化財保護一般管理事業			文化財保護調査・活用事業		
事業内容	文化財保護に係る体制を整えるための事業の実施及び、町民の文化財に対する保護意識の高揚のための諸事業を実施します。 主な事業 文化財保護委員会の開催、文化財防火訓練、 文化財に関する会議、研修会等への参加			貴重な文化財を後世に残すため、価値や情報を周知し活用することで、文化財への親しみや郷土愛を育成し、文化財の保護につなげます。 主な事業 文化財保存活用地域計画策定 文化財資料管理システム保守 民俗資料整理		
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ		1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ		3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
基本施策③ ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境		1-2	次代の担い手を育む教育環境	
重点政策 ※②	①	2	③	①	2	③

評価（CHECK）

事業指標	文化財保護委員会の開催	スマートフォンアプリ「南知多文化遺産ナビ」アクセス数
目標値	3回/年	55,000回/年
実績値	2回/年	58,938回/年
達成度	未達成	達成
担当課評価 ※③	新型コロナウイルスの影響により委員会の開催回数は減ったものの、2回の委員会の中で内容の濃い協議を行うことができました。	文化遺産ナビにより文化財の情報提供を行いました。また文化財保存活用地域計画の策定を始め、今後の文化財保存活用について関係者と協議ができました。
基本施策有効評価（妥当性）※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性）※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

実施（DO）

主な事業	文化財保護一般管理事業	文化財保護調査・活用事業
予算額	122,000円	2,949,000円
決算額	112,512円	2,258,965円
財源（一般財源）	112,212円	641,508円
（そ の 他）	300円	1,617,457円
執行率	92.2%	76.6%
事業実績	文化財保護委員会 2回 文化財保護委員会研修 1回 文化財防火訓練 1回	文化財保存活用地域計画策定 協議会 2回 講演会 1回 住民意識調査 1回 文化財資料管理システム保守 1件 埋蔵文化財調査 3件

改善（ACTION）

課題	各地区で文化財保存のリーダーとなりうる人材が不足し始めているという指摘もあり、今後人材育成について検討する必要があります。	文化財保存活用地域計画における保存活用の措置は多岐に渡り、その実施体制について十分に検討する必要があります。
改善・対応策	令和5年度認定予定の文化財保存活用地域計画の中に人材育成に係る措置を記載し、地域住民とともに取り組んでいきます。	文化財保存活用の核となる組織について協議会委員、文化財保護委員、地域住民と協議を進めていきます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

尾州廻船内海船船主内田家の適切な維持管理、普及活用に努めます

担当課 社会教育課

社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 3 目 3 事業 尾州廻船主内田家維持管理費

予算額 6,439千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 1,501千円 一般財源 4,938千円

決算額 5,170千円 財源内訳 国庫支出金 1,617千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 3,553千円

計画（PLAN）

主な事業	内田家維持管理事業	文化活動事業
事業内容	重要文化財旧内田家住宅（旧内田佐七家住宅）及び登録有形文化財旧内田佐平二家住宅の適切な維持管理を行い、貴重な文化財を良好な状態で後世に引き継ぎます。 主な事業 内田佐七家文庫蔵よろい壁修繕（新規） 施設修繕、庭木せん定	内田家や内海船の歴史に触れる機会を提供するとともに、収蔵資料の展示や内田家グッズ等の有償頒布をとおして内田家の魅力を町内外に発信します。 主な事業 企画展示の実施 旧内田家住宅における文化事業の開催 内田家グッズの有償頒布
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	2-4 何度も訪れたいくなる観光・交流	2-4 何度も訪れたいくなる観光・交流
重点政策 ※②	① ② ③	① ② ③

評価（CHECK）

事業指標	入館者数	クラシックコンサートの開催
目標値	3,000人/年	鑑賞者120人
実績値	849人/年	鑑賞者105人
達成度	未達成	未達成
担当課評価 ※③	公開日の文化活動団体のイベント等で効果的な施設運営と入館者の確保はできましたが、新型コロナの影響により、当初目標の入館者数には達しませんでした。	新型コロナウイルスの影響により企画展を中止したり参加人数を減らして文化事業を行ったことにより、当初の目的数には至りませんでした。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

実施（DO）

主な事業	内田家維持管理事業	文化活動事業
予算額	4,712,000円	1,727,000円
決算額	3,782,563円	1,387,875円
財源（一般財源）	3,572,363円	719,075円
（そ の 他）	210,200円	668,800円
執行率	80.3%	80.4%
事業実績	尾州廻船主内田家修繕 527,670円 尾州廻船主内田家庭木せん定 269,500円 入館者数 849人	クラシックコンサート 3回 105人 夜間公開 2回 28人 ワークショップ 2回 17人 文化団体主催イベント 6回 519人 計 669人 グッズ有償頒布 17,300円

改善（ACTION）

課題	入館者数が少ない時期（7～9月、12月、1月）における公開の在り方を検討し、効果的な管理運営を図る必要があります。	活用事業の実施について十分に周知できておらず情報提供方法の見直しが必要です。
改善・対応策	過去の実績により入館者数の少ない時期の公開を休止し、文化イベント等を実施することにより入館者増を図ることを検討します。	新たに地域情報誌（紙）やSNSなどの媒体を通じての情報提供にも努めていきます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照

※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援

※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価

※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低

※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要 梅原邸の適切な維持管理、普及活用に努めます

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目	10 款	4 項	3 目	4 事業	梅原邸維持管理費														
予算額		771千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	150千円	一般財源	621千円				
決算額		667千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	667千円				

計画（PLAN）

主な事業	梅原邸維持管理事業		
事業内容	「南知多梅原猛友の会」と協力し、適正な管理・保全、資料調査を行います。また、平成31年1月12日に逝去された梅原猛先生の功績を伝えるため、梅原邸の特別公開を実施します。 主な事業 梅原邸の維持管理 特別展示の実施		
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
基本施策③ ※①	2-4	何度も訪れたいくなる観光・交流	
重点政策 ※②	①	②	③

評価（CHECK）

事業指標	梅原邸特別公開の実施		
目標値	1回/年		
実績値	1回/年		
達成度	達成		
担当課評価 ※③	南知多梅原猛友の会の積極的な活動もあり、顕彰事業を実施することができました。		
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い	1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い	1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	梅原邸維持管理事業		
予算額	771,000円		
決算額	666,987円		
財源（一般財源）	413,047円		
（そ の 他）	253,940円		
執行率	86.5%		
事業実績	特別公開（10月23日～11月3日） 入館者 1,054人 講演会 259人 梅原邸総入館者数 1,769人		

改善（ACTION）

課題	梅原邸の位置づけを明確にし、南知多梅原猛友の会の協力の下、友の会の活動と整合性を保ちながら維持管理していく必要があります。		
改善・対応策	梅原邸の文化財的価値を明確にした上で、南知多梅原猛友の会の活動計画に合わせた維持管理や事業の実施を検討していきます。		
推進方針 ※⑤	B		

※① 基本目標・基本施策…別紙「総合計画体系表」参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

スポーツ推進委員によるニュースポーツの普及促進、町スポーツ協会活動を支援します

担当課 社会教育課
スポーツ係 電話65-2880

予算科目

10 款 5 項 1 目 1 事業 社会体育一般管理費

予算額	7,055千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	165千円	一般財源	6,890千円
決算額	3,475千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	165千円	一般財源	3,310千円

計画（PLAN）

主な事業	社会体育一般管理事業	町スポーツ協会助成事業
事業内容	15名のスポーツ推進委員の協力を得て、住民のスポーツ活動の促進、実技の指導等を行いスポーツ振興に努めます。また、町広報紙を利用し、町内におけるスポーツ活動を紹介します。 ○主な事業 スポーツ推進委員会 年10回 東海4県スポーツ推進委員研究大会 知多地区スポーツ推進委員研修大会 学校体育施設のスポーツ開放など	社会体育の推進、青少年のスポーツを通じた心身の健全育成等を図るため、スポーツ団体へ補助及び助成を行います。 ○スポーツ団体等への助成事業 内海支部始め5支部、バレーボール協会始め11競技団体、南知多SSS始め20少年スポーツ団体、駅伝大会始め2事業等に対する助成金
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①		1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

評価（CHECK）

事業指標	スポーツ推進委員によるスポーツの普及・検討	町スポーツ協会の加入クラブ数の維持
目標値	14回/年	90団体
実績値	14回/年	91団体
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	ニュースポーツ普及のための教室を開催し、町民のスポーツ活動への積極的な参加を推進しました。	新型コロナウイルスの影響で大会や活動が中止になる機会も多かったが、可能な限り大会や活動の機会を設けて町民のスポーツ活動の推進を行いました。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

実施（DO）

主な事業	社会体育一般管理事業	町スポーツ協会助成事業
予算額	2,055,000円	5,000,000円
決算額	1,502,770円	1,972,562円
財源（一般財源）	1,337,770円	1,972,562円
（その他）	165,000円	0円
執行率	73.1%	39.5%
事業実績	スポーツ推進委員会：年10回 ミニテニス教室：年4回	スポーツクラブ登録団体数：91団体 スポーツクラブへの助成事業5支部、10競技団体、17少年スポーツ団体 スポーツ協会主催事業：19事業

改善（ACTION）

課題	県から総合型地域スポーツクラブの設立を求められています。また、町民のスポーツ活動への意欲増進、学校部活動の地域移行などが課題となっています。	人口減少に伴い、競技人口が減少し、規模が縮小する団体が増えてきていることが課題となっています。
改善・対応策	本町にあう形での総合型地域スポーツクラブの設立を目指します。教育委員会、関係団体、住民等からの意見をもとに総合型地域スポーツクラブや学校部活動の地域移行、住民の求めているスポーツ活動等について検討します。	新規加入者の募集や新たにスポーツを始める人を増やすような教室、大会を開催しスポーツ人口の増加を目指します。
推進方針 ※⑤	A	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

スポーツ教室や各種スポーツ大会を開催し、住民相互のコミュニケーションを図り、心と体の健康増進に努めます

担当課 社会教育課
スポーツ係 電話65-2880

予算科目 10 款 5 項 1 目 2 事業 スポーツ教室・大会開催費

予算額 954千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 954千円

決算額 463千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 463千円

計画（PLAN）

主な事業	スポーツ教室・大会開催事業	
事業内容	スポーツ教室や各種スポーツ大会を開催し、住民相互のコミュニケーションを図り、心と体の健康増進に努めます。 ・親子体育教室始め6教室の開催（全22回） ・ミニテニス大会及びグラウンド・ゴルフ大会の開催 ・囲碁ボール体験会の実施	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	①	2 ③

評価（CHECK）

事業指標	スポーツ教室・スポーツ大会・体力テスト会の参加者維持（H29からR1までの3か年参加者の平均値：895人）	
目標値	895人/年	
実績値	495人/年	
達成度	未達成	
担当課評価 ※③	教室・大会を可能な限り開催し、スポーツ活動への積極的な参加を促しました。開催回数は増えましたが、新型コロナの影響で目標値は未達成となりました。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	スポーツ教室・大会開催事業	
予算額	954,000円	
決算額	462,789円	
財源（一般財源）	462,789円	
（そ の 他）	0円	
執行率	48.5%	
事業実績	スポーツ教室の開催 親子体育教室始め6教室：22回開催 参加者数：357人 スポーツ大会の開催 ミニテニス大会始め3大会：3回開催 参加者数：138人 囲碁ボール体験会 3回	

改善（ACTION）

課題	町民に対し、運動意欲を増進させる事業の新規開拓が課題となっています。	
改善・対応策	町民のニーズにあうスポーツ教室や大会の開催やeスポーツ導入の検討を行い、新たにスポーツを始める機会を創出します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

総合体育館の円滑な管理運営に努め、スポーツの振興を図ります

担当課 社会教育課
スポーツ係 電話65-2880

予算科目 10 款 5 項 3 目 1 事業 総合体育館維持管理費

予算額	81,287千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	50,400千円	その他	3,830千円	一般財源	27,057千円
決算額	77,837千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	49,400千円	その他	8,651千円	一般財源	19,786千円

計画（PLAN）

主な事業	総合体育館維持管理事業	
事業内容	総合体育館の利用者のために各種設備の整備、保守点検等を行い適切な維持管理に努めます。 ・総合体育館非常用発電機設置工事（新規） ・合併処理浄化槽調整槽ポンプ修繕工事（新規） ・エアロバイクの購入（更新） ・ソフトバレー・バドミントン支柱の購入（更新）	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	①	③

評価（CHECK）

事業指標	総合体育館施設利用者数の増加（H29からR1までの3か年利用者の平均値：51,223人）	
目標値	52,000人/年	
実績値	37,672人/年	
達成度	未達成	
担当課評価 ※③	防災拠点としての機能強化をするための各種工事を実施しました。新型コロナの影響で利用者減少により目標値は未達成となりました。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	総合体育館維持管理事業	
予算額	81,287,000円	
決算額	77,836,996円	
財源（一般財源）	19,786,011円	
（そ の 他）	58,050,985円	
執行率	95.8%	
事業実績	・総合体育館非常用発電機設置工事 ・合併処理浄化槽調整槽ポンプ修繕工事 ・スピンバイク購入 ・ソフトバレー・バドミントン支柱購入 ・移動式バスケットゴール購入 ・トイレ及びシャワー室換気扇取替工事 ・トイレ手洗器非接触式取替工事	

改善（ACTION）

課題	施設内の備品や中央監視装置内の火災受信機部分、キュービクル自体の非常電源の老朽化に伴う更新が課題となっています。	
改善・対応策	総合体育館の備品や設備を取りまとめ、計画的に更新していきます。また、修繕や整備を行い機能の維持に努めます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和3年度 事業評価書

事業概要

運動公園、町民会館スポーツ施設、豊丘むくろじ会館及び山海ふれあい会館の適切な維持管理を行います

担当課 社会教育課
スポーツ係 電話65-2880

予算科目 10 款 5 項 3 目 2 事業 運動公園等維持管理費

予算額 7,762千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 1,369千円 一般財源 6,393千円

決算額 6,306千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 784千円 一般財源 5,522千円

計画（PLAN）

主な事業	運動公園等維持管理事業	
事業内容	運動公園、町民会館スポーツ施設、豊丘むくろじ会館及び山海ふれあい会館の利用者のために施設の維持管理を行います。 ・運動公園トイレタイル修繕工事（新規） ・運動公園テニスコート支柱取替修繕工事（更新） ・運動公園ソフトボール用ダブルベースの購入 ・町民会館サッカー用コーナーフラッグの購入	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	① 2 ③	

評価（CHECK）

事業指標	町民会館、運動公園、豊丘むくろじ会館及び山海ふれあい会館の利用者の維持（H29からR1までの3か年利用者の平均値：33,720人）	
目標値	33,720人/年	
実績値	21,645人/年	
達成度	未達成	
担当課評価 ※③	町民が安心してスポーツを行える環境を整えるための維持修繕を行いました。新型コロナウイルスの影響で利用者が減少し、目標値を達成できませんでした。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施（DO）

主な事業	運動公園等維持管理事業	
予算額	7,762,000円	
決算額	6,306,076円	
財源（一般財源）	5,522,227円	
（その他）	783,849円	
執行率	81.2%	
事業実績	運動公園トイレタイル修繕工事 運動公園テニスコート支柱取替修繕工事 運動公園グラウンド擁壁草刈 町民会館グラウンド防球ネット裏樹木伐採 運動公園ソフト用ダブルベース購入 町民会館サッカー用コーナーフラッグ購入（2セット）	

改善（ACTION）

課題	運動公園の夜間照明や町民会館グラウンドの土壌改良など、大規模な改修が課題となっています。	
改善・対応策	大規模な改修の費用に対して、国や県の補助金で対応できるものがないかを検討し、町の負担を軽減しながら改修計画を立てます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙「総合計画体系表」参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低 （効率性）…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討